

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 381

政策体系	24	事業分類	施設管理費	所管部局	日吉支所 産業建設課
会計	一般会計	科目	6.農林水 - 1.農業費 - 2.農業総 現年		
事業名	農業関連施設等管理費				
細事業名	日吉農業関連施設管理費				
				評価表作成者	日吉支所 産業建設課 片山 利充

1. 事業の概要

公園の維持管理、市民農園の維持管理

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

適切な公園の維持管理により集落におけるコミュニティの育成を図る。（中村農村公園）
 利用者が農作業を通じて自然とふれあい、地域との交流を通じて活性化を図る。（畑郷農村公園）

② 事業を実施する必要性

適切な公園の維持管理を行うため。
 都市農村交流のための市民農園の適切な維持管理を行うため。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	589	620	581	617	752	752	752
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	460	480	484	520	600	600
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	129	140	97	97	152	152
職員等の従事人員	人/年	—	0.07	0.07	0.07			
人件費	千円	—	398	407	407			
事業費総額	千円	—	1,018	988	1,025			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

畑郷市民農園管理委託料	520,000円
光熱水費	20,343円
浄化槽清掃等委託料	76,925円

5. 事業結果の概要

（中村農村公園）
 地元による公園内の除草等の維持管理。（委託料はなし）
 公園内トイレの維持管理。（法定検査の実施等）
 （畑郷農村公園）
 公園の維持管理全般。（委託先は地元管理組合。委託料は貸農園使用料をそのまま支出）

6. 活動の詳細

(1) 貸付		
農業者以外の者が農作業を通じて自然にふれ合うとともに、地域との交流を通じて地域の活性化を図るため、畑郷市民農園の貸付を行った。	年間	南丹市内外から22名、53区画の利用があった。
(2) 管理		
畑郷市民農園を適切に管理するため、畑郷ふれあい広場農園委員会に管理を委託した。	年間	
中村農村公園のトイレを適切に管理するため、船井郡衛生管理組合に浄化槽清掃等を委託した	年間	

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

中村農村公園については、地元による定期的な維持管理（除草作業等）が行われるとともに、グランドゴルフ大会の開催などコミュニティ醸成のための取り組みが図られた。
 畑郷農村公園については、地域住民と都市住民との交流拠点施設であり、地域振興の拠点ともなっている。
 利用率の向上による交流機会の増加、および利用料収入の増加に向けた取り組みや、地元管理主体による農園内の環境美化についても、積極的に進められた。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

中村農村公園については、地元管理主体による定期的な除草作業とグランドゴルフ大会の開催などコミュニティ育成のための取組みが図られた。
 畑郷農村公園については、利用率の向上による利用料収入（そのまま管理委託料となる）の増加を目指すこととし、20年度、21年度はそれぞれ前年比微増した。
 さらに22年度は、よりいっそうの利用率向上を目指し、地元管理主体による農園内の環境美化と積極的なPR活動を進めることとなった。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
 本施設を地元がどれだけ積極的に活用しているか。
 その中で、行政はどのような役割を果たしていくべきか。等。
- ②当該事業のアピール事項
 本施設の管理主体は地元組織であること。
 本施設の活用により、地域振興に大きく寄与していること。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
 今後、大規模な修繕等が生じた場合の対応が不明確。